

保育の仕事



女性の社会進出が進む中、保育ニーズは年々高まっており、岡山市は保育士の増員など保育の受け皿づくりに努めています。子どもたちの健やかな成長を支える保育士は、日々子どもたちの笑顔に囲まれ、大きなやりがいを感じられる仕事。子どもたちと生活を共にしながら頑張っている岡山市内の保育士に、仕事の魅力について聞きました。



いつも心に寄り添う存在でいたい

竜之口保育園 保育士 岡崎 菜さん(24)



「おかしゃきしえんしえい」と言っていた子が、いつの間にか「おかざきせんせい」と言えるように。ほんのちよつとの成長が、自分のことのようにうれしく思えます。

保 育士は憧れの職業でした。幼いころ、保育園の保育士が優しくて大好きで、家でぬいぐるみを並べて、保育園ごっこをしていました。

保育の合間を縫って行事の準備や指導計画を作成するなど目まぐるしい毎日。最初の1年は仕事に慣れず悩むこともありましたが、素直な子どもたちとのふれあいで元気づけられました。

砂場で山をしっかりと固めてトンネルを作ったり、コップに砂を押し固めてひっくり返したり。自分が園児だった時の遊び方を思い出して、子どもたちと一緒に楽しく遊べるようになってからは、以前にも増していいとおしく感じられるようになりました。

いつも心掛けているのは「私はあなたのことを分かかってあげたいの」というメッセージを、一人一人に行動で伝えること。長所をどんどん見つけ、子どもたちの心に寄り添う保育士であり続けたいと思います。

保育園の1日(一例)

※園によって多少異なります

7:00 ～ 9:00	開園、 順次登園	今日も元気に おはようございまーす!
9:00	自由遊び おやつ(3歳未満児)	好きな遊びを見つけて楽しく遊んでいます。みんなで使ったおもちゃなどの片づけもきちんとします。
10:00	クラス活動	歌や楽器、制作、リズム体操など各年齢に合わせた活動をします。
11:00	給食	いただきます! 旬の食材を使用し、手作りを中心とした給食を心掛けています。献立もバラエティー豊かで栄養満点!
12:30	お昼寝	思いつきり体を動かした後は、体を休めます。
15:00	おやつ	
16:00 ～ 18:00	自由遊び 順次降園	遊びながらお迎えを待ちます。
18:00 ～ 19:00	延長保育	さようなら。 また明日ね。



ど の子にも慕われる保育士に、と臨んだ1年目。集合の声をかけても四方八方に散る子どもたちに、経験の浅い私は混乱するばかりでした。「きちんと先生の役目を果たさなければ」と懸命になるあまり、今思えばビリビリしていたと思います。子どもたちはそれを感じ、心を開いてくれるまで少し時間かかりました。

共感することで心を開いてくれる

竜之口保育園 保育士 秋田 知咲さん(22)



2年目の今は3歳児クラスを受け持っています。心に余裕ができ、一人一人に共感して声をかけられるようになってくると、自然とみんなが集まってくるように。「自分が楽しかったら、子どもたちも楽しんでくれる」ということに気が付かされました。

保育園には0歳児から5歳児までいますが、たった1歳の違いでもその成長の幅は大きい。それを見守ることができてうれしいです。毎日子どもたちが笑顔で登園できるよう、私もいつも笑顔でいたいと思います。

時々、保護者が「家で子どもがうれしそうに先生の話をするんですよ」と教えてくれます。家庭の話題になるほど保育園を楽しんでくれていると思うと、励みになりますね。